

ハイデガー・フォーラム 第十八回大会

日時／2023年9月23日(土)・24日(日)

大阪教育大学

天王寺キャンパス 西館 講義室A

およびZoomミーティングルームを用いたハイブリッド開催

参加費(運営協力費)／会員 2,000円

一般聴講者一日当たり 1,000円

高校生 500円

統一テーマ「**悪**」

特集「**解釈学**」

● 一日目

10:00～ 橋爪 大輝(山梨県立大学) (司会:木村史人)

「「悪の凡庸さ」はいかなる意義をもつか——アレントの「倫理学」」

11:30～ 太田 裕信(愛媛大学) (司会:松本直樹)

「ポイエシスの哲学——西田幾多郎とハイデガー」

14:00～ 越門 勝彦(明治大学) (司会:伊原木大祐)

「悪に対する感情とその言語化」

15:30～ Matthias Fritsch(Concordia University) (司会:景山洋平)

„Die Technik und der Turnus.
Überlegungen zum Klimawandel im Anschluss an Heidegger“

(翻訳原稿あり、質疑応答は日本語)

● 二日目

10:00～ 下山 千遥(京都大学) (司会:小平健太)

「ガダマーの「地平融合」概念におけるヘーゲルの
弁証法理論の影響についての考究」

11:30～ 竹之内裕文(静岡大学) (司会:陶久明日香)

「「死」は共有可能か?——ハイデガーと和辻との対話」

14:00～ 総会

14:30～ 齋藤 元紀(高千穂大学) (司会:秋富克哉)

「出来事の解釈学」

16:00～ 杉村 靖彦(京都大学) (司会:加國尚志)

「「証し(Bezeugung)」から「証言(témoignage)」へ
——ポストハイデガー的フランス哲学における証言の根底的解釈学——」